

4. 有識者・団体等ヒアリング調査

(調査の目的)

伊賀地区市町村合併問題協議会では、平成 14 年度策定の「新市将来構想」の参考資料とするため、平成 13 年度において、有識者や各種団体にヒアリング調査を行った。

(期間) 平成 14 年 2 月～ 3 月

(聴き取り項目)

広い圏域に相応しい行政のあり方について

- ア．広い圏域内での分権をどのように進めていくか
- イ．行政が行う業務はどうあるべきか
- ウ．議会の機能はどうあるべきか
- エ．今後目指すべき地域のあり方とは

住民自治・住民参画の促進

- ア．コミュニティ活動の活性化の方法
- イ．NPO 活動の推進・支援と団体と行政との協働
- ウ．各地域のまちづくりをどのように進めるか
- エ．民意をどのように新市に反映させていくか
- オ．地域審議会の設置について

新市の一体となった発展

- ア．圏域交通・交流の活性化
- イ．圏域内情報の共有
- ウ．地域アイデンティティの形成
- エ．伊賀全域の発展のための提言

都市間競争力の強化

- ア．対外的に通用する市の形成
- イ．都市の格の向上方法
- ウ．広域交流の推進（新都市の枠組みを越えておこなう必要のある施策とは）
- エ．内外に誇れるまちづくりとは

その他

- ア．現市町村が抱える問題とその解消方法
- イ．各団体が関わる分野の推進方策等
- ウ．その他

(ヒアリング対象有識者・団体)

聴き取り調査をさせていただいた有識者・団体は、各市町村や県民局等から候補として推薦のあった中から、広域的に活動を行い、また、まちづくり等に造詣の深い有識者・団体の方を、伊賀地区市町村合併問題協議会事務局において地域や活動分野等のバランスを考慮して選定した。対象者・団体数は、有識者 6 名、広域活動団体 11 団体、上野市・名張市各 5 団体、伊賀町・島ヶ原村・阿山町・大山田村・青山町各 4 団体とした。

なお、各種団体については、団体の代表者に限らず、可能な範囲で役員や構成メンバーにも協力してもらい、様々な意見を聞かせていただいた。

(ヒアリング対象有識者・団体一覧)

<p>1. 有識者等</p> <p>岡本 栄 (関西TVアナウンサー)</p> <p>樹神 茂 (三重大学人文学部教授)</p> <p>今川 晃 (四日市大学総合政策学部教授)</p> <p>岩崎恭典 (四日市大学総合政策学部教授)</p> <p>昇 秀樹 (名城大学都市情報学部教授)</p> <p>中川幾郎 (帝塚山大学法政策学部助教授)</p> <p>2. 広域的活動団体</p> <p>伊賀フォーラム 2010</p> <p>伊賀びとのおもい実現委員会</p> <p>平成・伊賀@LAN</p> <p>NPOバリアフリースタジオ「同夢」</p> <p>伊賀の伝丸</p> <p>ウィリアムテルズ・アップル</p> <p>J A伊賀北部</p> <p>J A伊賀南部</p> <p>(株)YOU</p> <p>伊賀地区市町村区長会連絡協議会</p> <p>伊賀ブランドづくり実現の会</p> <p>3. 市町村</p> <p>(1) 上野市</p> <p>上野市自治会連合会</p> <p>上野市商工会議所</p> <p>上野市社会福祉協議会</p> <p>上野市女性ネットワーク会議</p> <p>上野市環境保全市民会議</p> <p>(2) 名張市</p> <p>名張市社会福祉協議会</p> <p>国津活性化委員会</p> <p>名張シンクス</p> <p>わさびの会</p> <p>名張市商工会議所</p>	<p>(3) 伊賀町</p> <p>伊賀町商工会</p> <p>阿山郡・名賀郡同研連絡協議会</p> <p>伊賀町区長会</p> <p>消費生活グループあすなる会</p> <p>(4) 島ヶ原村</p> <p>島ヶ原村風おこし協議会</p> <p>島ヶ原青年団</p> <p>日本鉄道OB会島ヶ原支部</p> <p>島ヶ原村商工会青年部</p> <p>(5) 阿山町</p> <p>阿山町国際交流協会</p> <p>阿山町ボランティア連絡協議会</p> <p>あいらぶゆう</p> <p>伊賀焼振興協同組合</p> <p>(6) 大山田村</p> <p>大山田村婦人会</p> <p>大山田村老人クラブ連合会</p> <p>大山田村農業委員会</p> <p>大山田村ゆめさき基金活用事業推進会議</p> <p>(7) 青山町</p> <p>青山町区長会</p> <p>青山町商工会</p> <p>青山町民生委員児童委員協議会</p> <p>青山・東部の会</p>
--	---